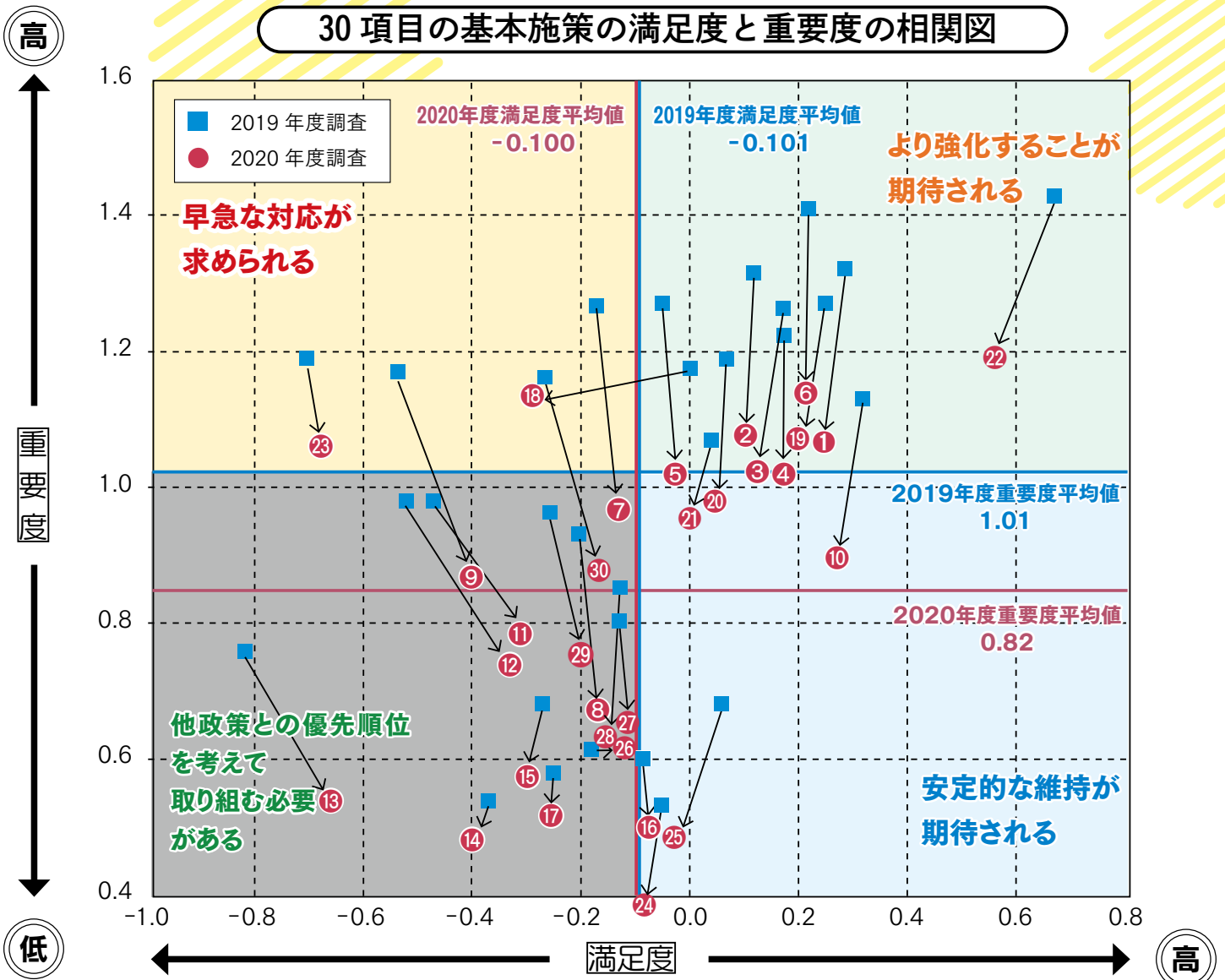


30項目の基本施策の満足度と重要度の相関図



- | | | | |
|------------------|------------------|--------------------|--------------------------|
| ① 健やかに産み育てる環境の整備 | ⑨ 雇用機会の充実と安定 | ⑬ 中心市街地の活性化 | ⑲ 消防・救急体制の充実 |
| ② 子育て支援の推進 | ⑩ 農林業の振興 | ⑭ 文化芸術の振興 | ⑳ 衛生環境の向上と資源循環型社会の構築 |
| ③ 学校教育の充実 | ⑪ 商工業の振興 | ⑮ 社会教育・生涯学習の充実 | ㉑ 身近な生活基盤の充実 |
| ④ 子どもの健全な育成の推進 | ⑫ 観光・交流の振興 | ⑯ 地域資源をいかした産業の創出 | ㉒ コミュニティ活動・市民活動の推進 |
| ⑤ 健康長寿のまちづくり | ⑬ 中心市街地の活性化 | ⑰ スポーツの振興 | ㉓ 男女共同参画、人権・平和尊重社会の形成 |
| ⑥ 地域医療体制の充実 | ⑭ 文化芸術の振興 | ⑱ 防災対策の推進 | ㉔ 情報発信力の強化 |
| ⑦ 地域が支え合う福祉体制の確立 | ⑮ 社会教育・生涯学習の充実 | ⑲ 消防・救急体制の充実 | ㉕ ICT活用の推進 |
| ⑧ 地域資源をいかした産業の創出 | ⑯ 地域資源をいかした産業の創出 | ⑳ 防犯・交通安全対策の強化 | ㉖ 広域行政の推進 |
| | | ㉑ 身近な生活基盤の充実 | ㉗ 成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進 |
| | | ㉒ コミュニティ活動・市民活動の推進 | ㉘ 持続可能な財政運営の推進 |

重要な政策 5項目 (重要度が高かったもの)

- ⑳ 水の安全供給
- ⑥ 地域医療体制の充実
- ⑱ 防災対策の推進
- ② 子育て支援の推進
- ⑲ 消防・救急体制の充実

課題となる施策 5項目 (満足度が低かったもの)

- ㉓ 身近な生活基盤の充実
- ⑬ 中心市街地の活性化
- ⑭ 文化芸術の振興
- ⑨ 雇用機会の充実と安定
- ⑫ 観光・交流の振興

重要度については全体的に低くなっています。また、満足度で「⑱ 防災対策の推進」が「早急な対応が求められる」エリアに移っているのは、昨年の台風災害の影響と推察されます。

2020
年度

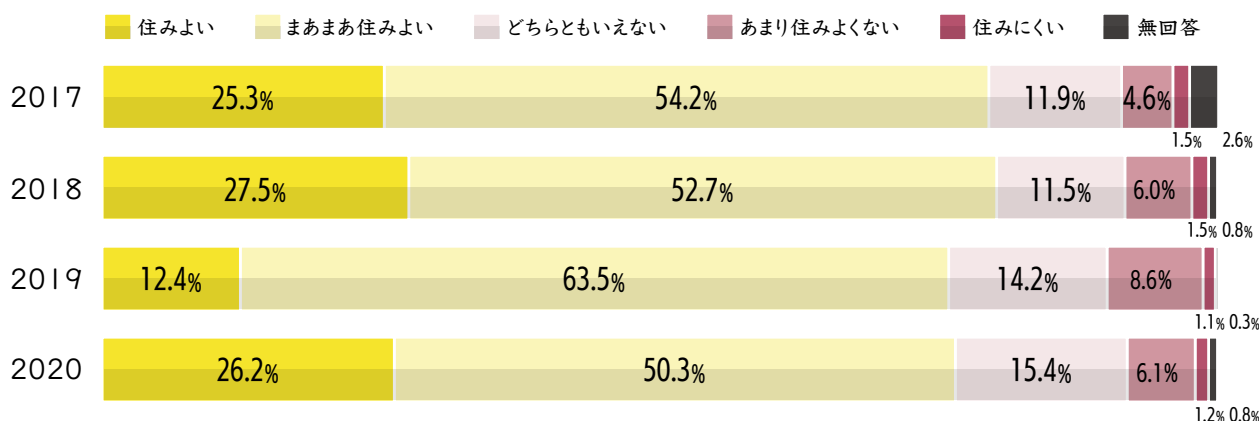
市民満足度調査の結果

市民満足度調査は、市の政策などに対する市民のご意見などを伺い、各種事業の改善を図ることで、より効果的な市政運営を図るため、毎年実施しています。7月に実施したアンケートのうち、「第2次中野市総合計画前期基本計画」にある30項目について、重要度と満足度を調査し、結果を予算編成に活用します。



▲調査報告書

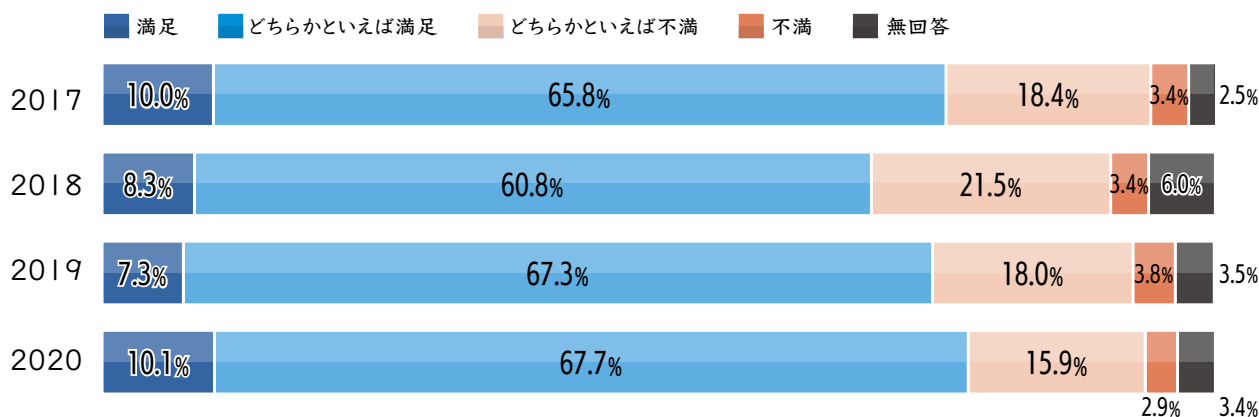
中野市の住みやすさ



2017年度から2020年度までの「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた平均は78.0%と、住みよさを感じています。2017年度には、東洋経済新報社が調査した「住みよさランキング」において、全国43位、長野県で1位を記録しました。また、月刊誌

『田舎暮らしの本』(宝島社)が実施している「住みたい田舎ベストランキング」の2020年度版では、中野市が初めてランクインしました。
※小さなまち(人口10万人未満)ランキング総合73位、全国12エリア別ランキング甲信エリア(山梨・長野)13位。

中野市の行政サービス全般に対する「満足度」



行政サービス全般に対する満足度は、2018年度から2020年度にかけて8.7%上昇しており、令和2年度では「満足」「どちらかといえば満足」合わせて77.8%でした。市では、

今後も継続的に調査を実施し、市民の皆さんの要望や満足度の把握に努め、事業の改善を図っていきます。